

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場会社名 ダイハツ工業株式会社  
 コード番号 7262 URL <http://www.daihatsu.co.jp/ir/index.htm>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 箕浦 輝幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大野 一司  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日 配当支払開始予定日 平成20年11月28日

上場取引所 東大

TEL 072-754-3062

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	880,840	—	27,910	—	31,148	—	17,138	—
20年3月期第2四半期	818,659	8.1	25,074	24.4	26,208	20.0	12,642	12.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	40.22	—
20年3月期第2四半期	29.63	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	1,136,111	394,505	29.8	793.40
20年3月期	1,152,498	385,889	28.5	770.03

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 338,072百万円 20年3月期 328,157百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
21年3月期	—	7.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有  
 平成21年3月期(予想)配当金は未定であります。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,780,000	4.5	56,000	△14.1	59,000	△11.4	32,000	△8.4	75.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	427,122,966株	20年3月期	427,122,966株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	1,021,929株	20年3月期	966,304株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	426,121,972株	20年3月期第2四半期	426,606,460株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成21年3月期の業績予想につきましては、主要市場における需要動向、為替相場などに不透明な面があり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。これらに関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

3.平成21年3月期の配当につきましては、長期的配当の維持を基本とし、業績、配当性向などを総合的に勘案して決定しており、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(参考)

連結経営成績(会計期間) (平成20年7月1日～平成20年9月30日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	434,944	—	9,397	—	9,736	—	5,519	—
20年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	12	95	—	—
20年3月期第2四半期	—	—	—	—

(参考)

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,300,000	2.3	23,000	△30.3	26,000	△25.4	17,000	△26.2	39	85

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

国内販売、海外販売ともに好調に推移したこと等により、当第2四半期の売上高は8,808億円と前年同期に比べ621億円(7.6%)の増加、営業利益は279億円と前年同期に比べ28億円(11.3%)の増加、経常利益は311億円と前年同期に比べ49億円(18.8%)の増加、四半期純利益は171億円と前年同期に比べ44億円(35.6%)の増加となりました。

所在地別セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

(日本)

売上高は6,742億円と前年同期に比べ432億円(6.9%)の増加、営業利益は208億円と前年同期に比べ41億円(25.2%)の増加となりました。

(アジア)

売上台数の増加等により、売上高は1,955億円と前年同期に比べ193億円(11.0%)の増加、営業利益は82億円と前年同期に比べ12億円(12.9%)の減少となりました。

(ヨーロッパ他)

売上高は110億円と前年同期に比べ4億円(4.2%)減少し、営業損失は6億円となりました。

なお、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、現金及び預金が22億円、預け金が42億円増加したものの、受取手形及び売掛金が251億円減少したこと等により前期末残高に比べ163億円減少し、1兆1,361億円となりました。

また、純資産は、四半期純利益を171億円計上したこと等により、3,945億円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益311億円を計上したこと等により616億円となり、前年同期に比べ39億円増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出494億円等により△475億円となり、前年同期に比べ57億円増加いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払42億円等により△69億円となり、前年同期に比べ171億円減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期の現金及び現金同等物の期末残高は795億円と前年同期末残高に比べ280億円減少いたしました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済の見通しにつきましては、米国金融危機に端を発した世界的な景気減速や為替悪化及び、原材料価格や国内市場動向の不透明な状況など、非常に厳しい環境が予想されます。

通期の連結業績につきましては、急速な為替悪化及び海外向け台数等の減少とともに、今後の低燃費化競争への対応を中心とした研究開発費の経費増などを勘案し、平成20年4月24日に公表いたしました業績予想を、売上高1兆7,800億円、営業利益560億円、経常利益590億円、当期純利益320億円に修正しております。

また、通期の個別業績につきましても、平成20年4月24日に公表いたしました業績予想を、売上高1兆3,000億円、営業利益230億円、経常利益260億円、当期純利益170億円に修正しております。

なお、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。
- ② 税金費用については、実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

##### (2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

###### (会計処理の変更)

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。  
これにより、期首剰余金に与える影響は1,065百万円の減少、少数株主持分に与える影響は1,107百万円の減少であります。  
なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。
- ③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。  
また、借主側の所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。  
これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。
- ④ 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、低価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。  
これによる損益に与える影響はありません。

###### (追加情報)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数の変更を行っております。  
これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,631百万円減少しております。  
なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,572	36,277
預け金	41,098	36,853
受取手形及び売掛金	284,571	309,711
商品及び製品	60,483	60,175
仕掛品	23,421	20,823
原材料及び貯蔵品	16,172	18,490
その他	80,853	79,888
貸倒引当金	△1,553	△1,751
流動資産合計	543,620	560,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	140,104	138,175
機械装置及び運搬具（純額）	177,610	181,575
土地	122,311	121,497
その他（純額）	41,374	44,148
有形固定資産合計	481,400	485,397
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	87,844	88,287
その他	17,820	17,222
貸倒引当金	△387	△413
投資その他の資産合計	105,276	105,096
固定資産合計	592,491	592,030
資産合計	1,136,111	1,152,498

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	311,987	323,636
短期借入金	124,564	125,730
未払法人税等	6,672	9,409
引当金	8,018	7,846
その他	172,861	177,646
流動負債合計	624,103	644,268
固定負債		
長期借入金	53,736	55,394
退職給付引当金	48,887	49,620
引当金	2,447	2,578
その他	12,430	14,745
固定負債合計	117,502	122,340
負債合計	741,605	766,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,404	28,404
資本剰余金	10,837	10,837
利益剰余金	281,346	269,539
自己株式	△632	△563
株主資本合計	319,956	308,217
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,127	23,890
為替換算調整勘定	△5,011	△3,950
評価・換算差額等合計	18,115	19,939
少数株主持分	56,433	57,732
純資産合計	394,505	385,889
負債純資産合計	1,136,111	1,152,498

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	880,840
売上原価	733,083
売上総利益	147,757
販売費及び一般管理費合計	119,847
営業利益	27,910
営業外収益	
受取利息	865
受取配当金	619
持分法による投資利益	2,879
雑収入	2,090
営業外収益合計	6,454
営業外費用	
支払利息	360
固定資産除売却損	1,072
為替差損	675
雑損失	1,107
営業外費用合計	3,216
経常利益	31,148
税金等調整前四半期純利益	31,148
法人税等	9,782
少数株主利益	4,227
四半期純利益	17,138

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	434,944
売上原価	365,983
売上総利益	68,961
販売費及び一般管理費合計	59,564
営業利益	9,397
営業外収益	
受取利息	397
受取配当金	20
持分法による投資利益	1,369
雑収入	1,091
営業外収益合計	2,880
営業外費用	
支払利息	99
固定資産除売却損	559
為替差損	1,424
雑損失	456
営業外費用合計	2,540
経常利益	9,736
税金等調整前四半期純利益	9,736
法人税等	2,341
少数株主利益	1,875
四半期純利益	5,519

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	31,148
減価償却費	41,365
売上債権の増減額 (△は増加)	23,919
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,380
法人税等の支払額	△11,070
その他	△11,285
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>61,610</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△49,413
有形固定資産の売却による収入	225
その他	1,655
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△47,531</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,645
長期借入れによる収入	19,277
長期借入金の返済による支出	△12,361
配当金の支払額	△4,266
その他	△1,992
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,989</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△551
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>6,538</b>
現金及び現金同等物の期首残高	73,004
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>79,543</b>

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「自動車関連事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	ヨーロッパ他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	674,213	195,585	11,042	880,840	—	880,840
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,922	11,254	—	62,177	△ 62,177	—
計	725,135	206,839	11,042	943,017	△ 62,177	880,840
営業利益 (又は営業損失)	20,833	8,215	△ 687	28,361	△ 450	27,910

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
2 各区分に属する主な国又は地域  
(1) アジア ……マレーシア・インドネシア  
(2) ヨーロッパ他 ……ドイツ  
3 追加情報に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数の変更を行っております。これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益が1,631百万円(日本)減少しております。

3. 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	216,298	39,940	26,871	283,110
II 連結売上高(百万円)				880,840
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.6	4.5	3.1	32.2

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
2 各区分に属する主な国又は地域  
(1) アジア ……マレーシア・インドネシア  
(2) ヨーロッパ ……イタリア・ドイツ  
(3) その他の地域 ……ドミニカ・アルジェリア  
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)  
該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (19. 4. 1～19. 9. 30)	
		%
売上高	818,659	100.0
売上原価	672,353	82.1
割賦販売利益調整前益	146,306	17.9
割賦販売利益調整高益	274	
割賦販売利益調整前益	146,580	17.9
販売費及び一般管理費	121,506	14.8
営業利益	25,074	3.1
営業外収益	4,872	
(受取利息・配当金)	(1,503)	
(持分法による投資利益)	(2,074)	
(雑益)	(1,294)	
営業外費用	3,737	
(支払利息)	(684)	
(雑損)	(3,053)	
経常利益	26,208	3.2
特別利益	1,186	
(貸倒引当金戻入益)	(1,186)	
特別損失	361	
(減損損失)	(361)	
税金等調整前益	27,033	3.3
法人税、住民税及び事業税	9,995	
法人税等調整額	△ 43	
少数株主利益	(減算) 4,438	
中間純利益	12,642	1.5

(注)金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (19. 4. 1～19. 9. 30)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	27,033
減価償却費	36,725
引当金の増加・減少額(減少:△)	△ 1,661
受取利息及び受取配当金	△ 1,503
支払利息	684
持分法による投資損益(益:△)	△ 2,074
有形固定資産売却損益等(益:△)	1,695
売上債権の増加・減少額(増加:△)	27,886
たな卸資産の増加・減少額(増加:△)	3,856
仕入債務の増加・減少額(減少:△)	△ 23,514
未払消費税等の増加・減少額(減少:△)	△ 2,841
その他の	9,067
小 計	75,353
利息及び配当金の受取額	1,880
利息の支払額	△ 661
法人税等の支払額	△ 18,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,705
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 53,395
有形固定資産の売却による収入	512
短期貸付金の増加・減少額(増加:△)	406
長期貸付けによる支出	△ 1,393
長期貸付金の回収による収入	661
その他の	△ 28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 53,237
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金等の増加・減少額(減少:△)	13,035
長期借入れによる収入	9,550
長期借入金の返済による支出	△ 7,827
配当金の支払額	△ 3,842
少数株主への配当金の支払額	△ 719
その他の	△ 11
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,184
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	521
V 現金及び現金同等物の増加・減少額	15,173
VI 現金及び現金同等物の期首残高	92,250
VII 子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	213
VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高	107,638

(注)金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループは、自動車の製造・販売に関連する事業を主な事業としており、全セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額の合計額に占める当該セグメントの割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間 (19. 4. 1～19. 9. 30)

(単位：百万円)

	日本	アジア	ヨーロッパ他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	630,940	176,196	11,522	818,659	—	818,659
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	48,659	2,492	—	51,152	△ 51,152	—
計	679,600	178,689	11,522	869,812	△ 51,152	818,659
営業費用	662,954	169,253	12,529	844,737	△ 51,152	793,585
営業利益 (又は営業損失)	16,645	9,435	△ 1,006	25,074	—	25,074

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。  
 (1) アジア …… マレーシア・インドネシア  
 (2) ヨーロッパ他 …… ドイツ

3. 海外売上高

前中間連結会計期間 (19. 4. 1～19. 9. 30)

(単位：百万円)

	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高	196,026	42,949	26,035	265,010
II 連結売上高				818,659
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	23.9%	5.3%	3.2%	32.4%

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域は次のとおりであります。  
 (1) アジア …… マレーシア・インドネシア  
 (2) ヨーロッパ …… イタリア・ドイツ  
 (3) その他の地域 …… ベネズエラ・南アフリカ共和国  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## 連結売上の状況

### 1. 連結売上台数

(単位:台)

項 目		当第2四半期 (20. 4. 1~20. 9. 30)	前第2四半期 (19. 4. 1~19. 9. 30)	増 減 (対前年同期増減率)		前 期 (19. 4. 1~20. 3. 31)
国 内	軽自動車	282,870	263,153	19,717	7.5	561,628
	登録車	3,114	4,482	△1,368	△30.5	9,025
	計	285,984	267,635	18,349	6.9	570,653
海 外		195,876	179,601	16,275	9.1	374,286
ダ イ ハ ツ 計		481,860	447,236	34,624	7.7	944,939
受託・OEM	国内受託車	120,025	119,781	244	0.2	245,368
	海外受託車	66,903	55,409	11,494	20.7	109,549
	O E M 車	28,549	15,412	13,137	85.2	36,187
	計	215,477	190,602	24,875	13.1	391,104
合 計		697,337	637,838	59,499	9.3	1,336,043
海外生産用部品		10,720 セット	9,230 セット	1,490 セット	16.1	18,130 セット
受託エンジン		206,354 基	184,754 基	21,600 基	11.7	433,599 基

### 2. 連結売上高

(単位:百万円)

項 目		当第2四半期 (20. 4. 1~20. 9. 30)	前第2四半期 (19. 4. 1~19. 9. 30)	増 減 (対前年同期増減率)		前 期 (19. 4. 1~20. 3. 31)
ダ イ ハ ツ	国 内	408,065	371,032	37,033	10.0	792,795
	海 外	205,013	197,412	7,600	3.9	403,330
	計	613,079	568,444	44,634	7.9	1,196,125
受 託 ・ O E M		267,761	250,214	17,546	7.0	506,476
合 計		880,840	818,659	62,181	7.6	1,702,602

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

<2009年3月期 第2四半期決算参考資料> (連結)

[単位:億円,( )内は対前年同期増減率%]

	前第2四半期実績 ( '07/4~9)	当第2四半期実績 ( '08/4~9)	通期予想 ( '08/4~'09/3)
売上高	8,186 ( 8.1)	8,808 ( 7.6)	17,800 ( 4.5)
ダイハツ			
国内	3,710 ( 4.6)	4,080 ( 10.0)	8,400 ( 6.0)
海外	1,974 ( 20.5)	2,050 ( 3.9)	4,000 ( ▲ 0.8)
計	5,684 ( 9.6)	6,130 ( 7.9)	12,400 ( 3.7)
受託・OEM	2,502 ( 4.8)	2,677 ( 7.0)	5,400 ( 6.6)
営業利益	250 ( 24.4)	279 ( 11.3)	560 ( ▲ 14.1)
< 利益率 >	< 3.1 >	< 3.2 >	< 3.1 >
経常利益	262 ( 20.0)	311 ( 18.8)	590 ( ▲ 11.4)
< 利益率 >	< 3.2 >	< 3.5 >	< 3.3 >
当期純利益	126 ( 12.7)	171 ( 35.6)	320 ( ▲ 8.4)
< 利益率 >	< 1.5 >	< 1.9 >	< 1.8 >
増減要因 ( 営業利益 )	(増益要因)	(増益要因)	(増益要因)
	売上および車種構成変動 74	売上および車種構成変動 232	売上および車種構成変動 300
	為替変動 36		
	原価低減 56	原価低減 52	原価低減 125
	計 166	計 284	計 425
	(減益要因)	(減益要因)	(減益要因)
	諸経費の増加など 117	諸経費の増加など 251	諸経費の増加など 467
	為替変動 5	為替変動 50	為替変動 50
	計 117	計 256	計 517
キャッシュ・フロー			
営業活動によるもの	577	616	
投資活動によるもの	▲ 532	▲ 475	
財務活動によるもの	101	▲ 69	
資金第2四半期末残高	1,076	795	
設備投資 ( 除くリース用資産 )	485	422	930
減価償却費 ( 除くリース用資産 )	306	383	850
研究開発費	220	222	450
有利子負債残高	1,936	1,974	
業績評価			
( 売上高 )	5期連続 増収	6期連続 増収	7期連続 増収
( 営業利益 )	5期連続 増益	6期連続 増益	7期振り 減益
( 経常利益 )	5期連続 増益	6期連続 増益	7期振り 減益
( 当期純利益 )	5期連続 増益	6期連続 増益	7期振り 減益
連結子会社数	59社	63社	
持分法適用会社数	24社	23社	
従業員数	36,660人	38,541人	